










支出命令書

決裁日 27年 8月 25日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局		起票日	平成27年8月24日	整理番号	5473-7
年 度	平成27年度	会 計	一般会計		予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費			確 認 事 項	確 認
項	1	議 会 費			タイムカード(出勤簿)	
目	1	議 会 費			源 泉 徴 収	
細目	4	議会調査研究事業			被服貸与台帳記載	
節	19	負担金、補助及び交付金			通勤経路及び金額	
細節	45	政務活動費			備品台帳記載済	
金 額	¥41,278			検収者	印	
控除額				支払方法	通常支払	
債 権 者	登録No. 99999	住所		支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手	
	名称 市民トライネット代表者 清水 勝	職氏名		金融機関		
				支 店		
				預金種別		
				口座番号		
				伺 残 額	¥747,280	
摘	備品購入費			支払予定日	平成27年9月7日	
要	自転車 (カルスターライト 26インチ)			支払明細 整理番号	001	
				請求書番号		

上記の金額を領収しました。
平成27年9月7日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 市民トライネット代表者 清水 勝

収入印紙

支出負担行為確認



支 払 済











2015000547301075

泉大津市



27.8.25


供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	主査
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

平成27年 8月 27日

泉大津市長
伊藤晴彦様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 市民ネットワーク
代表者名 清水 勝 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	41,278円 (防犯登録料込)		
内 訳	自転車 (カルスターライト 26インチ)		
支払先	DAIWACYCLE 泉大津店		
予算科目	備品購入費	交付残額	747,280円
使用者名	高橋 登		

領 収 証

市民トライネット

様 No 027339

¥41,278-

但 自転車代として

入金日 H27 年 8 月 6 日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

〒595-0012 大阪府泉大津市北豊中町2丁目982-5

DAIWACYCLE 泉大津店

TEL 0725-31-2258 FAX 0725-31-2268



<お客様控え> ②

受領確認書

- 1. 自転車を使用するにあたっての注意および説明を販売店から受けました。
- 2. 本書をよく読んでから自転車に乗ります。
- 3. 購入した自転車に不具合な箇所はありません。

商品名] カスターライト 263 / FLAP263DWS
 防犯] 大津222309 [車体番号] A15MF05756
 サイズ] 26インチ
 カラー] メタブラック
 メーカー] 丸石サイクル



*お買い上げ年月日 2015年08月06日**

	お買い上げ日
	年 月 日
	一般保証時間
1ヶ月年間	お買い上げ日より1ヶ月年間

お客様 お名前	お名前	
	ご住所	〒 ()

販売時の チェック 項目	<input type="checkbox"/> ペダルの取り付け	<input type="checkbox"/> ベル・カギの取付け	<input type="checkbox"/> ライトの点検	<input type="checkbox"/> 変速機の作動
	<input type="checkbox"/> 空気圧の点検	<input type="checkbox"/> ハンドル・サドルの締付け	<input type="checkbox"/> 車輪の固定	<input type="checkbox"/> ブレーキの点検






(取り扱い説明書P9参照)


お願い 受領確認書は、自転車の保証を受ける場合に必要ですので記入事項に漏れの無いよう、
 まだ大切に保管してください。

お買い上げ店	住所 〒	〒595-0012 大阪府泉大津市北豊中町2丁目982-5
	店名	DAIWACYCLE 泉大津店
	TEL	TEL 0725-31-2258 FAX 0725-31-2259

支出命令書

決裁日 27年 8月 26日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		


所 属	市議会事務局		起票日	平成27年8月26日	整理番号	5473-8
年 度	平成27年度	会 計	一般会計		予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費			確 認 事 項	確 認
項	1	議 会 費			タイムカード(出勤簿)	
目	1	議 会 費			源 泉 徴 収	
細目	4	議会調査研究事業			被服貸与台帳記載	
節	19	負担金、補助及び交付金			通勤経路及び金額	
細節	45	政務活動費				
金 額	¥5,000			検収者 		
控除額				支払方法	通常支払	
債 権 者	登録No. 99999			支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手	
	住 所			金融機関		
	名 称 市民トライネット代表者 清水 勝			支 店		
	職氏名			預金種別		
				口座番号		
				伺 残 額	¥742,280	
摘 要	研究研修費			支払予定日	平成27年9月10日	
	全国政策研究会in姫路 参加負担金			支払明細 整理番号	003	
				請求書番号		

上記の金額を領収しました。
平成27年9月10日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 市民トライネット代表者 清水 勝 

収入印紙

支出負担行為確認











支 払 済



2015000547301084

泉大津市

27.8.27


供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成27年 8月 26日

泉大津市長
伊藤晴彦様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 市民・トラネット
代表者名 清水 勝 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	5,000円		
内 訳	全国政策研究会 in 姫路 参加負担金		
支払先	自治体議員政策情報センター		
予算科目	研究研修費	交付残額	740,280円
使用者名	高橋 登		

全国政策研究集会 in 姫路 2015
領 収 証

高橋 登 様

5,000 円









但し 政策研究会参加費として

2015 年 8 月 21 日

自治体議員政策情報センター 虹とみ 20 周年
〒700-0971 岡山市北区野田 5-8-11 かつらぎ野田ビル 2F 2F
TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724 情議

支出命令書

決裁日 27年 8 月 26 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		


所 属	市議会事務局		起票日	平成27年8月26日	整理番号	5473-9
年 度	平成27年度	会 計	一般会計		予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費			確 認 事 項	確 認
項	1	議 会 費			タイムカード(出勤簿)	
目	1	議 会 費			源 泉 徴 収	
細目	4	議会調査研究事業			被服貸与台帳記載	
節	19	負担金、補助及び交付金			通勤経路及び金額	
細節	45	政務活動費				
金 額	¥19,340			検収者 印		
控除額				支払方法	通常支払	
債 権 者	登録No. 99999			支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手	
	住 所			金融機関		
	名 称 市民トライネット代表者 清水 勝			支 店		
	職氏名			預金種別		
				口座番号		
				伺 残 額	¥722,940	
摘 要	旅費			支払予定日	平成27年9月10日	
	全国政策研究会in姫路 参加旅費			支払明細 整理番号	003	
				請求書番号		

上記の金額を領収しました。
平成27年9月10日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 市民トライネット代表者 清水 勝 

収入印紙

支出負担行為確認











支 払 済



2015000547301093

泉大津市

27.8.27

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

平成27年 8 月 26 日

泉大津市長
伊藤晴彦様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 新・トライネット
代表者名

清水 勝



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	19,340円		
内 訳	8/21~8/22 全国政策研究集会 in 姫路 視察参加旅費		
支払先	高橋 登		
予算科目	旅費	交付残額	722,940円
使用者名	高橋 登		

平成27年度

出張申請書

(出張)

会派名	市民トライネット	氏名	高橋 登					
出発・帰庁年月日	出発 27年8月21日	帰庁 27年8月22日						
出張先(順路) イーグレひめじ 3Fあいめっせ・4F国際交流センター								
目的及び用件 全国政策研究集会in姫路								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円 440
" (地下鉄御堂筋線) 梅田 大阪		240						240
" (JR神戸線) 姫路		1,490			1泊 15,000			16,490
" (線) 復路		2,170						2,170
							計	19,340
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								

主管課用

平成27年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	市民トライネット		氏名	高橋 登				
出発・帰庁年月日		出発 27年8月21日		帰庁 27年8月22日				
出張先(順路)								
イーグレひめじ 3Fあいめっせ・4F国際交流センター								
目的及び用件								
全国政策研究集会in姫路								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線)	km	円	円	円	円	円	円	円
難波		440						440
" (地下鉄御堂筋線)								
梅田		240						240
大阪 (JR神戸線)					1泊			
姫路		1,490			15,000			16,490
" (線)								
復路		2,170						2,170
							計	19,340
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								
右の金額領収いたしました。					金額	¥ 19,340		
平成 年 月 日					職名	市民トライネット		
泉大津市会計管理者 殿					氏名	高橋 登		



全国政策研究集会 2015 姫路



8/21(金) 22(土) 参加申込み締切り 7月末
イーグレひめじ
3F あいめっせ・4F 国際交流センター

私たちが求める「地方創生」とは何か？

8/21(金)

講演 **NPOや社会的企業 多様な経済が地域を活性化する**

藤井敦史さん (立教大学コミュニティ福祉学部教授)

対談

藤井敦史さん × 上原公子さん
(元 国立市長)

分科会 I-1 地方再生は自治と不可分 福嶋浩彦さん(中央学院大学教授・元我孫子市長) ほか

分科会 I-2 いじめとどう向き合うか 義務より権利を 浜田寿美男さん(川西市子どもの人権オンブズパーソン 代表オンブズパーソン)

分科会 I-3 「阪神・淡路大震災から20年 災害から市民を守る」 村井雅清さん(被災地NGO協働センター 代表)

分科会 II-1 政策力が地域の未来を拓く 青山公三さん(順谷大学政策学部教授)

分科会 II-2 戦後70年を迎え 地方からできる平和構築 山中光茂さん(三重県松阪市長)

分科会 II-3 地方創生の実践、定住自立圏・連携中枢都市圏の現場から 今里朱美さん(姫路市議)

8/22(土)

分科会 III-1 議会は民主主義社会を主導する不可欠な機関 富野輝一郎さん(元神奈川県選子市長) ほか

事例報告号 議員から進んだ兵庫県議会改革 丸尾まきさん(兵庫県議/市民オンブズ人権世話人)

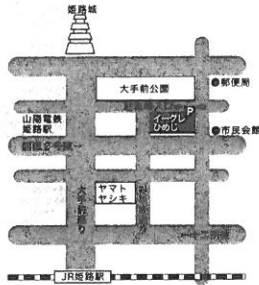
分科会 III-2 北京女性会議より20年 自治体の男女平等政策は 森屋裕子さん(元尼崎市女性センターテレビ工所長) ほか

分科会 III-3 2016年度電力自由化を迎えて ご当地電力をはじめよう! 横山孝雄さん(神戸シルバークレッジ講師) ほか

参加費(1日だけでも2日通しも)

- 非会員議員(市議・都道府県議)・・・1万円
- センター議員会員・・・5,000円
- 首長・・・5,000円(協賛費)
- 町村議は会員、非会員問わず・・・3,000円
- 一般・・・1,000円(市民のみ1日参加500円)
- 学生・・・無料(予約申込が必要)
- 地産地消レセプション・・・4,000円

参加申込み締切り 7月末



イーグレひめじ内 3Fあいめっせ・4F国際交流センター
〒670-0012 姫路市本町68番290 TEL 079-289-3443

アクセス

- 電車でお越しの方は
- JR姫路駅(新幹線も停車)から姫路城の方へ歩いて約600m(大手前公園南側)約15分
 - ※姫路城南辺観光ループバス(姫路城大手前下車)もあります。
- 車でお越しの方は
- 姫路バイパスからは、中地ランプ下車→姫路城前へ
 - ※駐車場は、イーグレひめじ地下駐車場、大手前公園地下駐車場へ(約600台駐車可)
 - 飛行機でお越しの方は
 - 伊丹空港・関西空港は直通バスあり 神戸空港からはポートライナーとJR・私鉄で









参加のお申し込み、お問い合わせは



自治体議員政策情報センター
虹とみどり
<http://www.greens.gr.jp/jouhou/index.html>
〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F
自治体議員政策情報センター「虹とみどり」
電話 086-244-7723 Fax 086-244-7724
jichitaijiin.jouhou@gmail.com



□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収 受 年 月 日	平成27年9月24日			
差 出 名		市民トライネット 高橋 登						
あ て 名		泉大津市議会議長				提 出 期 限		
収 受 文 書 の 記 号				収 受 文 書 の 日 付	平成27年9月24日			
件 名		報告書						
議 長		副 議 長	事 務 局 長	次 長	合			
								
主 管	次 長 補 佐	議 事 調 査 係 長	庶 務 係 長	主 査	議			
								

処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項

日 時 : 平成27年8月21日 (金) ~ 8月22日 (土)

出張先 : イーグレひめじ3Fあいめっせ・4F国際交流センター

目 的 : 全国政策研究集会 in 姫路

報 告 書

会派代表者

清水 勝



平成27年9月24日

泉大津市議会議長 殿

市民トライネット

出張者 高橋 登



下記により出張したので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時：平成27年8月21日（金）～22日（土）
2. 出張先：イーグレひめじ3Fあいめっせ・4F国際交流センター（姫路市）
3. 目 的：自治体議員政策情報センター虹とみどり主催による「全国政策研究集会2015 IN姫路」に参加させていただいた。今集会は、毎年この時期に開催されており毎回参加させて頂いているが、地方自治体の今日的課題をはじめ議会改革に至るまで幅広いテーマと講師陣を揃えての充実した研修となっており、本市のまちづくり政策に寄与する目的で勉強させて頂いた。

4. 報告内容

21日は、午後1時30分からの研修開始となっているが、10時からオプションツアーとして「世界遺産「姫路城」を見る」に参加させて頂いた、10時に姫路城門前に集合、ボランティアを引き受けて頂いているシルバー人材センターから派遣されたガイドさんの案内で、姫路城の歴史と一度も戦禍に会うことがなかった姫路城の謎などを詳しく紹介説明頂いた。

灼熱の太陽が照りつける城内は、世界遺産と大天守のリニューアルで一気に有名になったことで観光客が押し寄せ城内は大混雑、1時間半のツアー予定を大幅にオーバーして見学を終えた。

早々と昼食を済ませ、姫路城前の「イーグレひめじ」会場に到着、受付手続きを終え、「私たちが求める「地方創生」とは何か？」を大テーマにした研究会が予定の1時30分きっかりに開始された。それぞれ事前に申し込みを済ませていた①地方再生は自治と不可分②いじめとどう向き合うか③災害から市民を守る、の分科会が設定されていたが、私は①に参加させて頂いた。

元我孫子市長で現中央学院大学教授の福嶋浩彦氏を講師に『地方議会で「地方創生」が大きなテーマとなっているが、少子高齢化、人口減少という新しい時代を迎える中、どのような地域をつくり出していくかが大きな課題、地方分権時代に逆行するような「プレミアム商品券」事業ではなく、地方活性化の原点は、市民であることを認識しながら、私たちが求める地方創生を考えるべき』と我孫子市長時代の経験を交えて話された。さらに16時から、二コマ目の分科会①政策力が地域の未来を拓く②戦後70年を迎え地方からできる平和構築③地方創生の実践、定住自立圏・連携中枢都市圏の現場から、が設定されており、私は②に参加させて頂いた。三重県松阪市長の山中光茂氏に講師を務めて頂き、若い頃から世界を旅し、戦争と防衛問題を専門的に研究を重ねてきた経験をもとに現在議論となっている集团的自衛権、安保法制の問題に切り込んで議論された。憲法問題とともに立憲主義さらには、日本における法治主義、民主主義が根底から問われていることを力強く訴えられていた。

10分間のトイレ休憩を挟んで、メイン会場に参集し、参加者全体で、「NPOや社会的企業 多様な経済が地域を活性化させる」と題する、藤井敦史氏（立教大学コミュニティ福祉学部教授）の基調講演を受けた。「社会的企業とは、社会問題を解決し、社会を変えていくために、コミュニティの力も、市場の力も、制度（政府）の力も、うまく組み合わせながら、持続可能で自立的な経営のあり方を確保し、新しい問題解決のための仕組みや戦略」のことを言うとの説明した後、具体的実践企業の例を示しながら「地域と調和した新しい形の地域社会の中の企業活動を紹介し、社会を変える役割を果たしていく」と述べた。

このあと、元国立市長の上原公子氏を迎えて、国立市長時代に不動産企業を相手に景観訴訟を戦った経験を交えて社会的企業のあり方を提起した。20時30分終了予定をオーバーしてこの日の研修を終えた。

翌、22日は9時過ぎから、前日同様のメイン会場に集まり①議会は、民主主義社会を主導する不可欠な機関、事例報告一号泣議員から進んだ兵庫県議会改革②北京女性会議より20年自治体の男女平等政策は③2016年度電力自由化を迎えてご当地電力をはじめよう！の三つの分科会に分かれての議論が行われた。

私は、③に参加させて頂き、横山孝雄氏（神戸市シルバーカレッジ講師）を講師に地域のエネルギー問題を議論した。特に2011年3月の東日本大震災と原発問題を契機にして地方・地域は、地産のエネルギーで大きく変貌しつつあることが具体的事例を挙げて報告された。

地域で再生可能エネルギーを活用し新しい地域自立のあり方を考え、地域を潤すシステムを提起して頂いた。地域の多様なエネルギー源を市民と行政が力を合わせて事業化した湖南市・コナン市民共同発電所プロジェクト、徳島県那賀町のBTL事業化、気仙沼「リアスの森BPP」プロジェクト等々、様々な

事例を紹介し、それぞれの課題を解決しながら成功させ実績を上げてきた事例が紹介された。原発に頼らない社会と地域が自立して生きていける共通の課題とヒントがここにあることを説得的に解説いただいて二日目、午前中の研修を終えて、帰阪の途に就いた。

5、所見

8月の日差しの強い時期の研修ではあったが、いずれの分科会も地方行政、議会にとって政策的に大変重要な課題でもあった。すべての分科会に出席したかったが、物理的にできなかつたことが残念であった。

それぞれの分科会での議論を紹介した資料を参考に、本市市政の発展に寄与していくことをあらためて表明して報告に替えさせていただきます。

以上